

文部科学省選定作品・学校教育教材

中学校生徒向き 社会 | 高等学校生徒向き 公民・社会教育(教材) | 青年・成人向き 国民生活(環境・資源・エネルギー)



2040

地球再生のビジョン

開催日時

2026年3月20日(金)

①10:40-12:40 ②13:30-15:30

*視聴後に感想を共有する時間も含まれます。

会場

ふじのくに地球環境史ミュージアム

2F 講堂

参加費

一般 500円

大学生以下 無料

*別途入館料300円が必要です。

事前申込

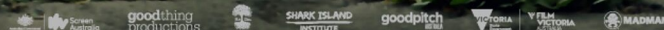


<https://x.gd/3ekyT>

「ベルベット、君に暮らしてほしい未来を描くよ」

問題の“解決策”に焦点を当てたリアルな未来想像型ドキュメンタリー
オーストラリアNO.1ヒット作!

SCREEN AUSTRALIA GOODTHING PRODUCTIONS REGEN PICTURES SHARK ISLAND INSTITUTE GOODPITCH AUSTRALIA DIAMOND ODES FILM VICTORIA "2040" DAMON GAMEAU EVA LAZZARO ZOË GAMEAU
DIRECTED BY HUGH MILLER PRODUCED BY JANE USHER EDITED BY CUMULUS VISUAL EFFECTS DESIGNER LUKE BUBB CASTING CARRIE KENNEDY COSTUME DESIGNER CHLOE GREAVES MUSIC BY ALISON TELFORD CGA WRITTEN BY BRYONY MARKS
EXECUTIVE PRODUCERS IAN DARLING MALINDA WINK MARK MONROE PAUL WIEGARD WILLIAM GAMMON JUSTIN BAIRD PRODUCED BY NICK RATZIAS ANNA KAPLAN VIRGINIA WHITWELL DAMON GAMEAU DIRECTED BY DAMON GAMEAU



監督・脚本: デイモン・ガモー (『あまくない砂糖の話』2014)

登場人物: デイモン・ガモー、エヴァ・ラザロ、ゾーイ・ガモー、ヘレナ・ノーバーク・ホッジ 92分 / オーストラリア / 2019年 / ドキュメンタリー

配給: ユナイテッドピープル 後援: オーストラリア大使館 © 2019 ALL TERRITORIES OF THE WORLD © 2019 GoodThing Productions Pty Ltd, Regen Pictures Pty Ltd

楽しくワクワクさせる映画
—ハリウッド・リポーター—

地球再生の手段がここに
—ニューヨーク・タイムズ—

★★★

世界を救うポジティブな道しるべ
—ガーディアン—

説得力のあるビジョンに、勇気づけられる。

—クリスティアーナ・フィゲーレス(気候変動枠組条約第4代事務局長)

急速に悪化する地球環境

2040年の地球はどうなっているのだろうか？

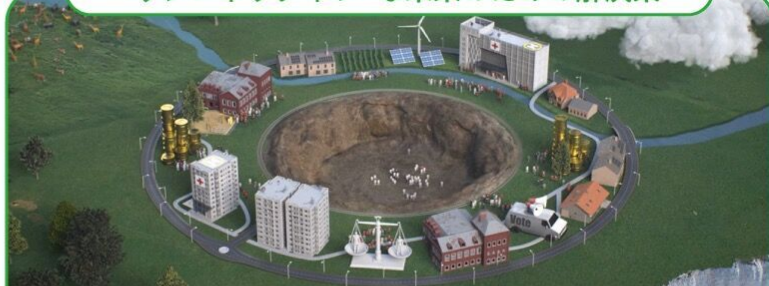
4歳の娘を持つオーストラリアの映画監督デモン・ガモーは、娘たちの世代には希望を持てる未来に生きてほしいと願っている。悪化する地球環境を懸念する中で、もし地球環境を再生できるようなアイデアや解決策が今後急速に世界中に広がったら、娘が大人になる2040年にはどんな未来が訪れるだろう？と、現実的な解決策の実行者や専門家に会うため欧州各国やアジア、アフリカ、米国と世界11ヶ国を巡る旅に出る。その中で取り組むべき問題の数と同じくらい、すでに実践可能な解決策が沢山あることを知る。また、各地で約100人の子どもたちに理想の未来についてインタビューし、彼らの“希望”に刺激を受ける。

娘には「こんな未来に生きてほしい」

事実に基づく夢の構想

バングラデシュでは自家用の太陽光発電システムをつなぎ電気を取り引きし、シェアするマイクログリッドの実践と恩恵を目にし、経済学者ケイト・ラワースには経済成長に依らず持続可能な社会を目指す理想的な経済モデル「ドーナツ経済学」について、オーストラリアでは土壌を修復し自然環境の回復に繋げるリジェネラティブ(再生型)農業について学ぶ。栄養価の高い食物であり、魚の棲みかでもある海藻で海洋環境を改善させる海洋パーマカルチャーに希望を見出し、言語学者でローカリゼーション運動のバイオニアであるヘレナ・ノーバーグ＝ホッジの「マスコミの報道でなく現実を目を向ければ、いたるところに驚異的な希望の光が見えるはず。」という言葉に勇気づけられる。2040年までに今ある解決策を拡大することで、私たちの生活と地球にどのようなプラスの影響を与えることができるだろうか。CGやポップな映像を交え、未来の世代のためにどのように地球を再生させることができるか、ワクワクするような未来予想図を描く。

“リジェネラティブ”な未来のための解決策



経済学者ケイト・ラワースの提唱する“ドーナツ経済学”は自然環境を破壊せず、経済成長に依存することなく、利益が循環し公平な社会の実現を目指す経済モデル。“ドーナツ”の内側には食料、住居、教育、水、エネルギーを。生物多様性の損失や大気汚染は地球環境を圧迫し気候変動を引き起こす一因になるので外側の自然へは立ち入り禁止。



電力のマイクログリッド化



リジェネラティブ農業の拡大



海藻で海洋環境を改善



自動運転車、ライドシェアへの移行



女子への教育、エンパワーメント



資源の利用状況の可視化

2040

地球再生のビジョン

監督・脚本: デモン・ガモー 製作総指揮: イアン・ダーリン、マリンダ・ウィンク
プロデューサー: ニック・バツティアス、アナ・カプラン他 撮影: ヒュー・ミラー
編集: ジェーン・アッシャー 音楽: プライオニー・マークス
登場人物: デモン・ガモー、エヴァ・ラザロ、ゾーイ・ガモー、ヘレナ・ノーバーグ＝ホッジ他
配給: ユナイテッドピープル 後援: オーストラリア大使館
92分/オーストラリア/2019年/ドキュメンタリー
<https://unitedpeople.jp/2040>



映画の上映会主催者募集!
詳しくは cinemo.infoへ
お問合せ film@unitedpeople.jp



地球の未来予想図 描いてみませんか？

このイベントは公益財団法人東京応化科学技術振興財団の協力で実施しています。

主催: こどもと考えるSDGs研究会

共催: ふじのくに地球環境史ミュージアム